

Nishitokyo CRAFT BASE

Craft × shop × cafe

ものづくりのワクワク感をみんなでシェアする
コミュニケーションスペース

DIY × 空想力

Year-end Special
年末スペシャル号

DIY × 空想力

「自分で作ろう」「DIYしちゃおう」
って人たちの「空想力」はズゴイ！

今号のテーマは「DIY × 空想力」です。

「自分で作ろう」「DIYしちゃおう」って
人たちの「空想力」はズゴイです！

こんなことできないかなあ、こんなことが
起こったら楽しいよねって空想して（妄想し
て）、試行錯誤しながらいろいろやってみる。
人が人を呼んでつながって、お互いに影響
し合い、その過程で生まれる変化を楽しんで
いる。

「RAFT BASE」をオープンさせて
から1年2ヶ月、DIYを実践している方々
から、私はたくさん「空想力」をいただき
ました。

そもそもDIYは、自分で何かを作ってみ
ようってスタンスのこと。料理もクラフトも
日曜大工もDIYだけど、「コトを起こすプロ
ジェクトも、自ら関わって行うのであれば
それもDIYです。自分が楽しめるコトを
遊び心を持って実践する。何かをしてみ
て、想定外のドキドキを楽しむ。そんな心の動き
を味わうことがDIYの本質だと思っています。

私たちの暮らしはサービス産業化（何か
のサービスを購入して生活を組み立ててい
くライフスタイル）が進んでいます。子育て・
介護・家事・教育など、かつては近所さん
や地域とのつながりでケアしていたことを
外注化できる便利な社会になったということ。

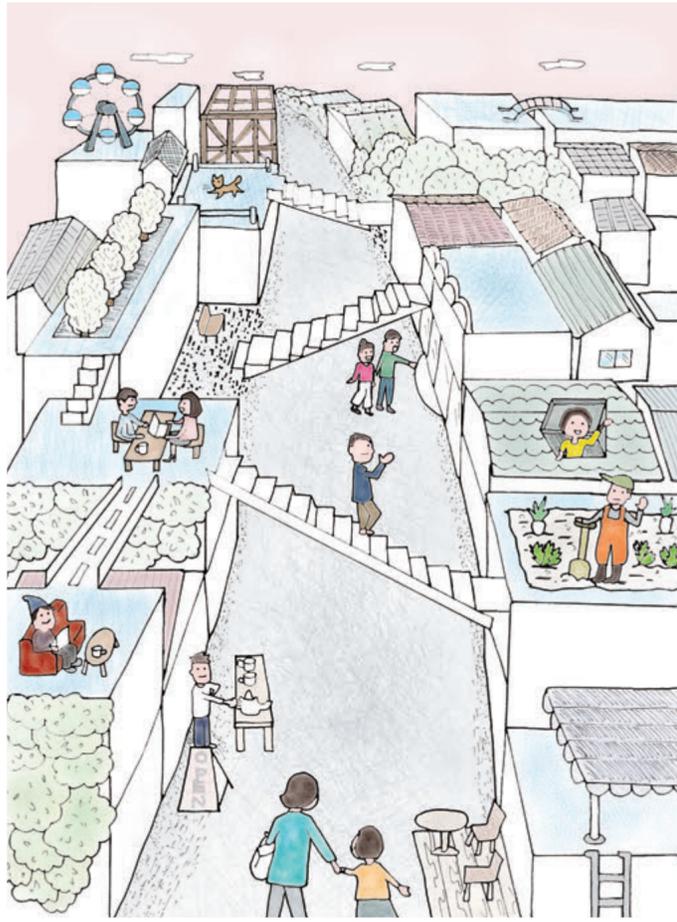
でも、ここには大きな落とし穴があります。
サービス産業化の社会では、あらかじめ提示
されたスペックを元に、私たちはそのサービ
スを購入します。つまり、私たちの意識の中
では、出来上がったモノやサービスを評価
する消費者としての振る舞いが当たり前と
なっているわけです。

「自分で作ろう」「DIYしちゃおう」って
人たちの意識は違います。まず、空想として、
「こんなことできないかなあ、こんなことが
起こったら楽しいよね」が優先されます。
サービスやモノのスペックは、現段階では
未完成でもいいから、とにかく、試行錯誤し
ながらやってみる、というスタンス。この感
覚は、「RAFT BASE」を通じて知り
あった方々に共通していること。DIYは、
自分でやっちゃうってことですからね、だか
ら、私も負けてはいられません。空想しちや
います（笑）。

DIY&リノベーション

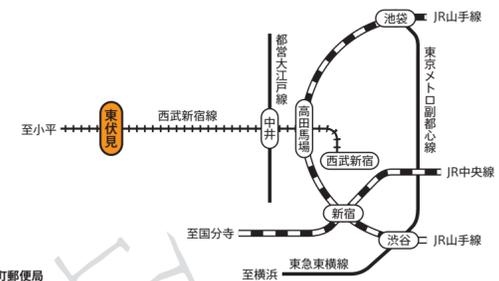
人口が減ってスプロールしていく街からは、いきいき
とした表情が失われていきます。地方の商店街に限らず、
住宅地における空き家の増加も、同様の現象を引き起
します。人口減少は（今のところ）避けられないレン
ドです。放っておけば、街がスプロール化していくと
いうこと。だったら、このトレンドを逆手にとり、街の
表情を豊かにし、地域を元気にしていく方法を模索する
べきです。その手法の一つが「リノベーション」です。
街の中に点在する使わなくなった空き家・空室を部屋
単位でリノベーションし、それに伴う廃材は地域の資源
として循環させて街を順繰りに変えていく。リノベ
ションされた場所は、地域のパブリック空間として、
起業を目指す人たちの小さなオフィス、シェアハウス、
テナント空間など貴料をとった形で運営する。土地や
建物の資産運用的な課題はあるけれど、おそろくそ
ういう時代が来ると思います。

街の変化は、1室の空き家のリノベーションが引き金
となって起こるかもしれない。空室の多いテナント
ビルのオーナーがビル丸ごとリノベーションすること



Nishitokyo CRAFT BASE

〒202-0014 西東京市富士町4-5-15
TEL: 042-461-4943



で起こるかもしれません。この時に、「RAFT
BASE」の母体であるコスガ工務店が地域循環型
のDIY工房とリノベーションのための古材流通を担える
ようになれたらいいなあと考えています（笑）。

「あれをしてはいけない」「これをしてはいけない」
ではなく、空想して、それを発信してみる。そして
「想定外のドキドキ」を楽しみたいと思います。

ということで、実は実験的に空きアパートの一室で
「DIY&リノベーション」を進めています。で、なんと
そこには私が住む予定です！近々にご報告しますので
お楽しみに。

自分で動けばDIY

父「大きくなったら何になりたいの？」
娘「パパは何になりたいの？」
父「.....」。

こんな親子の会話って、ありそうですよね。
「パパって頑張っているんだよ」夢だっているさ、
でも「.....」。

昔は「親が働く場」と「子どもが育つ場」が一緒だっ
たけど、いまは、親の働いている姿を子どもが見ること
が少なくなりました。だから子どもは、パパがどんなお仕事を
して、どういう人たちとお話をして、何を考えているの
かさっぱりわからない。子どもにしたら、パパのことを
知りたいんですよね。そこで、DIYなんです。

でも、DIYって言っても日曜大工だけではない。
自分で何かの行動を起こすことがDIYなんです。パパ
の働く姿を見せられなくても、DIY的な行動を見せる
ことはできる。もちろん、ものづくりでもいいし、仲間
と楽しいことを考えて、行動しちゃってもいいし、仲間
大変に思えるけど、自分の気の合う仲間、気を許せる
場所が見つけられればそんなにむずかしいことではな
いはず。行動を起こせば、きっと誰かがサポートして
くれます。クラフトベースはそういう場所でありたいと
思っています。

空き地でケリラ的にバーベキューやっちゃったり、公
園でさんま焼いたり、やったもの勝ちだと思っんですよ
ね。煙の問題とか、近所さんからいろいろ言われるか
もしれないけど、これがかきつけになって、人の心も、
つながりも、街の姿も、雰囲気も、きっと、きっと変
わっていく気がします。

自分で動けばDIYです。あなたとつながることが
できたら嬉しいです。（小菅亜実）

小さな作戦会議を開催します！ 1/27(土) 14:00~16:00



この一年間で、ものづくりのワークショッ
プのみならず、地域の方と交流できるイベ
ントも徐々に増えてきました。そこで、空想・
妄想を現実すべく「小さな作戦会議」と題し、
こんなことしたら楽しいんじゃない？を話す
場を設けます。その中で企画になりそうなもの
はイベント化します！

当日はお飲み物をご用意しておきます。
もちろんアイデアも、お飲み物も、持ち込み
大歓迎です！自分で動けば、それはDIYです。
どうぞお気軽にお越しください。



craft-base.com





ペーパーホルダー
幅40×奥行50×高さ80mm
〈試作品〉



ペーパースタンド
幅30×奥行20×高さ45mm
〈試作品〉



ブックスタンド
幅265×奥行115×高さ190mm
〈試作品〉



植木鉢カバー M
幅110×奥行110×高さ125mm
〈ワークショップ〉



植木鉢カバー S
幅115×奥行115×高さ105mm
〈ワークショップ〉



スマホスピーカー
幅60×奥行80×高さ165mm
〈ワークショップ・販売〉



インフォメーションボード
幅550×奥行90~500×高さ1450mm
〈非売品〉



ツリーホルダー
幅80×奥行70×高さ230mm
〈ワークショップ〉



コーヒードリッパースタンド
幅120×奥行120×高さ150mm
〈ワークショップ〉

Daydream Believer



紙面のテーマは、空想(妄想)を計画に落とし、行動しちゃおうって意味で「Daydream Believer」にしました。イラストの中には、私が何人が写っています。さて、何人でしょうか。「CRAFT BASE」お越しの際には、お話のきっかけに一声お掛け下さいませ。

少しずつですけど、DIYのアイテムが増えていきます。

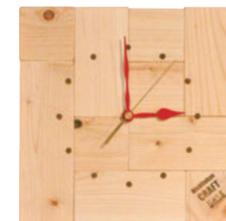
プランター BOX
幅690×奥行280×高さ350mm
〈試作品〉



植木鉢BOX
幅390×奥行290×高さ210mm
〈試作品〉



シューズラック
幅460×奥行250×高さ300mm
〈試作品〉



アナログ時計 M
幅240×奥行35×高さ240mm
〈ワークショップ〉



アナログ時計 S
幅180×奥行35×高さ180mm
〈ワークショップ〉



小菅 亜実 ●
大学時代にカナダに留学し、帰国後に父が経営するコスガ工務店に入社。コスガ工務店の4代目を引き継ぐべく地域のクラフト活動に邁進。2016年10月、「CRAFT BASE」を立ち上げて現在に至る。

「CRAFT BASE」のオープンから1年2か月が経ちました。初号の記事を読み返してみたら、私の中でクラフトベースの概念が変わってきたことに気がきました。いろいろな人と出逢って、イベントの形態も変わり、外に出ていく機会も増えました。当初に描いていたのは「ものづくりの場」だったんです。日曜大工的な色が濃くなるかなって考えていました。でも、実際に運営していたら「パブリックスペース」的な意味合いが強くなってきた。ものづくりの場として来てくれるだけではなく、「一緒に何かやろう」って

いう人が増えてきた。さらに、その人がまた他の人を呼んでくれる。これって、みんなでお店をつくらせている感じですね。これが私にとっての「パブリック」という意味。今後は、「パブリック」な場としての使い方と「ものづくりの場」としての使い方のバランスをとっていくつもりです。次のアクションは決めきってないけど、というよりも、わざと決めていないのかもしれない。いろいろな人が関わってくれる余白をつくりたいので、あえてぼんやりさせています。

そういえば、朝ここでパソコンしているとガン見されている時もあるんです(笑)。何やってるのかなって感じて、興味を持ってもらっていると思うんですけど、やっぱり入りづらいのじゃないかな。家のリビングみたいに、「ただいまー」って入ってきて欲しいです。「CRAFT BASE」は、みんなの「こんなことしてみたい」が実現できる場所にします。言葉に出すと実現するって言いますからね。それがポロっと言える場にしていきたいです。